【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2003-59116(P2003-59116A)
【公開日】平成15年2月28日(2003.2.28)
【出願番号】特願2002-181570(P2002-181570)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ１１Ｂ　 7/24
　Ｂ４１Ｍ　 5/26
　Ｇ１１Ｂ　 7/003
　Ｇ１１Ｂ　 7/26
　Ｇ１１Ｂ　11/105
【ＦＩ】
　Ｇ１１Ｂ　 7/24　　５７２Ｂ
　Ｇ１１Ｂ　 7/24　　５１１
　Ｇ１１Ｂ　 7/003　　Ｚ
　Ｇ１１Ｂ　 7/26　　５３１
　Ｇ１１Ｂ　11/105　　５０１Ａ
　Ｇ１１Ｂ　11/105　　５０６Ｚ
　Ｂ４１Ｍ　 5/26　　Ｘ

【手続補正書】
【提出日】平成17年6月17日(2005.6.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　基板と、
　光学式記録材料と、
　基板と光学式記録材料との間の反射材料とを含む、製品。
【請求項２】
　基板はポリマを含む、請求項１に記載の製品。
【請求項３】
　ポリマは、ポリエチレンナフタレート、ポリイミド、ポリアラミド、およびそれらの組合せからなる群より選択される、請求項２に記載の製品。
【請求項４】
　光学式記録材料は光学位相変化材料を含む、請求項１に記載の製品。
【請求項５】
　光学位相変化材料は、ゲルマニウム、アンチモン、テルル、およびそれらの組合せを含む、請求項４に記載の製品。
【請求項６】
　光学式記録材料は磁気光学材料を含む、請求項１に記載の製品。
【請求項７】
　磁気光学材料は、テルル、鉄、コバルト、およびそれらの組合せを含む、請求項６に記載の製品。
【請求項８】

反射層はアルミニウムを含む、請求項１に記載の製品。
【請求項９】
反射層はさらにチタンを含む、請求項８に記載の製品。
【請求項１０】
第１のリールと、
第２のリールと、
テープとを含むシステムであって、前記テープは、
基板と、
光学式記録材料とを含み、
テープは、第１のリールと第２のリールとからなる群より選択される少なくとも１つのリールに少なくとも部分的に巻き付けられる、システム。
【請求項１１】
テープ上に情報を書込むことができ、またはテープから情報を消去することができるエネルギ源をさらに含む、請求項１０に記載のシステム。
【請求項１２】
テープから情報を読出すことができるセンサをさらに含む、請求項１１に記載のシステム。
【請求項１３】
テープから情報を読出すことができるセンサをさらに含む、請求項１０に記載のシステム。
【請求項１４】
基板は約１ミリメートルよりも少ない厚みを有する、請求項１０に記載のシステム。
【請求項１５】
基板はポリマを含む、請求項１０に記載のシステム。
【請求項１６】
ポリマは、ポリエチレンナフタレート、ポリイミド、ポリアラミド、およびそれらの組合せからなる群より選択される、請求項１５に記載のシステム。
【請求項１７】
光学式記録材料は光学位相変化材料を含む、請求項１０に記載のシステム。
【請求項１８】
光学位相変化材料は、ゲルマニウム、アンチモン、テルル、およびそれらの組合せを含む、請求項１７に記載のシステム。
【請求項１９】
光学式記録材料は磁気光学材料を含む、請求項１０に記載のシステム。
【請求項２０】
磁気光学材料は、テルル、鉄、コバルト、およびそれらの組合せを含む、請求項１９に記載のシステム。
【請求項２１】
光学式記録材料はスパッタ堆積された光学式記録材料を含む、請求項１０に記載のシステム。
【請求項２２】
基板と光学式記録材料との間の反射材料をさらに含む、請求項１０に記載のシステム。
【請求項２３】
可撓性のある基板を有する製品上に光学式記録材料をスパッタ堆積させるステップを含む、方法。
【請求項２４】
基板は約１ミリメートルよりも少ない厚みを有する、請求項２３に記載の方法。
【請求項２５】
反射材料上に光学式記録材料をスパッタ堆積させるステップをさらに含み、反射材料は基板上に配置される、請求項２３に記載の方法。

【請求項２６】
基板と、
基板上に配置されるデータ記憶層とを含むデータ記憶テープであって、データ記憶層は光学式記録材料を含む、データ記憶テープ。
【請求項２７】
基板はテープの形である、請求項２６に記載のデータ記憶テープ。
【請求項２８】
基板は約１ミリメートルよりも少ない厚みを有する、請求項２６に記載のデータ記憶テープ。
【請求項２９】
データ記憶テープは可撓性のある製品を含む、請求項２６に記載のデータ記憶テープ。
【請求項３０】
データ記憶テープは少なくとも約１．５のアスペクト比を有する、請求項２６に記載のデータ記憶テープ。
【請求項３１】
光学式記録材料は光学位相変化材料を含む、請求項２６に記載のデータ記憶テープ。
【請求項３２】
光学式記録材料は磁気光学材料を含む、請求項２６に記載のデータ記憶テープ。
【請求項３３】
基板はテープの形である、請求項１に記載の製品。
【請求項３４】
リールをさらに含み、基板と光学式記録材料とは、リールに少なくとも部分的に巻付けられるテープを形成する、請求項１に記載の製品。
【請求項３５】
光学式記録材料はスパッタ堆積される、請求項１に記載の製品。
【請求項３６】
基板の厚みは約５０ミクロンよりも少ない、請求項１に記載の製品。
【請求項３７】
基板の厚みは約１０ミクロンよりも少ない、請求項１に記載の製品。
【請求項３８】
基板の厚みは約２ミクロンから約８ミクロンである、請求項１に記載の製品。
【請求項３９】
基板の厚みは約４ミクロンから約６ミクロンである、請求項１に記載の製品。
【請求項４０】
製品は、製品の実質的な亀裂なしに約３インチよりも小さい直径を有するリールに巻き付けられるのに十分なほど可撓性がある、請求項１に記載の製品。
【請求項４１】
製品は、製品の実質的な亀裂なしに約１インチよりも小さい直径を有するリールに巻き付けられるのに十分なほど可撓性がある、請求項１に記載の製品。
【請求項４２】
製品は可撓性がある製品を含む、請求項１に記載の製品。
【請求項４３】
製品は少なくとも約１．５のアスペクト比を有する、請求項１に記載の製品。